

宮城県民間非営利活動促進計画（第6次）素案の構成

赤字：新規追加 青字：記載更新

第1章 基本計画の改定に当たって

第5次計画	第6次計画素案
第1節 策定の経緯	第1節 策定の経緯
第2節 改定の趣旨	第2節 改定の趣旨
	<u>第3節 計画の位置付け</u>
第3節 計画の期間	第 <u>4</u> 節 計画の期間
第4節 基本計画におけるNPOのとらえ方 1 NPOとは 2 NPOの特徴 (1) 公益の実現を目指して活動している (2) 市民による自発性が原動力である (3) 市民の参加によって運営されている (4) 行政や企業等から独立した意思決定をしている (5) 利益の分配を追求しない事業体である 3 計画の対象	第 <u>5</u> 節 計画におけるNPOの <u>捉え方</u> 1 NPOとは 2 NPOの特徴 (1) 公益の実現を目指して活動している (2) 市民による自発性が原動力である (3) 市民の参加によって運営されている (4) 行政や企業等から独立した意思決定をしている (5) 利益の分配を <u>目的と</u> しない <u>組織</u> である 3 計画の対象
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・第2節 前回からの社会情勢の変化等について本文を一部新規追加及び更新 ・第3節 「計画の位置付け」を新規追加 ・第4節 計画期間を更新 ・第5節 NPOの特徴について表現を修正 	

第2章 NPOを取り巻く現状と課題

第1節 NPOを取り巻く現状

第5次計画	第6次計画素案
<p>第1節 NPOを取り巻く現状</p> <p>1 地域コミュニティの希薄化</p> <p>2 社会的・公益的な活動の担い手の広がり</p> <p>3 行政とNPOとの協働の拡大</p> <p>4 東日本大震災を契機とした災害等に対する意識の高まり</p> <p>5 SDGs達成に向けた取組の広がり</p> <p>6 新型コロナウイルス感染症による社会の変化</p>	<p>第1節 NPOを取り巻く現状</p> <p><u>1 少子高齢化・人口減少</u></p> <p><u>2 社会の多様化と市民意識の変化</u></p> <p><u>3 社会的・公益的な活動の担い手の広がり</u></p> <p><u>4 行政や企業との協働の拡大</u></p> <p><u>5 デジタル化・ICTの進展</u></p> <p><u>6 信頼性・説明責任への関心の高まり</u></p> <p><u>7 大規模災害・感染症等に対する意識の高まり</u></p> <p><u>8 SDGsを基軸とした地域課題解決の取組の広がり</u></p>
<p>【主な改定の内容】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・「2 社会の多様化と市民意識の変化」、「5 デジタル化・ICTの進展」、「6 信頼性・説明責任への関心の高まり」を新規追加 ・「1 地域コミュニティの希薄化」を「1 少子高齢化・人口減少」に変更し、本文を更新 ・「3 行政とNPOとの協働の拡大」を「4 行政や企業との協働の拡大」に変更し、本文を更新 ・「5 SDGs達成に向けた取組の広がり」を「8 SDGsを基軸とした地域課題解決の取組の広がり」に変更し、本文を更新 ・「4 東日本大震災を契機とした災害等に対する意識の高まり」、「6 新型コロナウイルス感染症による社会の変化」を「7 大規模災害・感染症等に対する意識の高まり」に統合し、本文を更新 	

第2節 宮城県におけるNPOの現状と課題

第5次計画	第6次計画素案
第2節 宮城県におけるNPOの現状と課題	第2節 宮城県におけるNPOの現状と課題
1 東日本大震災からの復興とNPO	1 東日本大震災からの復興とNPO
2 宮城県内のNPOの現状と課題	2 宮城県内のNPOの現状と課題
3 宮城県内のNPO支援施設の現状と課題	3 宮城県内のNPO支援施設の現状と課題
4 宮城県の施策の現状と課題 (1) みやぎNPOプラザの運営 (2) 活動資金の支援 (3) 県税の優遇措置 (4) 県有遊休施設等の有効利用によるNPOの拠点づくり事業 (5) プロボノによるNPOの支援・運営基盤強化 (6) NPOとの協働 (7) 宮城県NPO活動促進庁内連絡調整会議等の設置	4 宮城県の施策の現状と課題 (1) みやぎNPOプラザの運営 <u>(2) 各地域における中間支援機能の強化</u> (3) 活動資金 <u>確保</u> の支援 (4) 県税の優遇措置 (5) 県有遊休施設等の有効利用によるNPOの拠点づくり (6) プロボノによるNPOの支援・運営基盤強化 (7) NPOとの協働
5 市町村の施策の現状と課題	5 市町村の施策の現状と課題
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「(2) 各地域における中間支援機能の強化」を新規追加 ・「(7) 宮城県NPO活動促進庁内連絡調整会議等の設置」を本章から削除し、第5章「第2節 県庁内の推進体制」に移項し、本文を更新 ・「(2) 活動資金の支援」を「(3) 活動資金確保の支援」に変更し、本文を更新 ・その他各項目において、本文を一部新規追加及び更新 	

第3節 NPOに期待される社会的役割と可能性

第6次計画素案
<p>第3節 NPOに期待される社会的役割と可能性</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 社会参画機会の拡充と市民性を育む社会的機能としてのNPO 2 市民セクターの中心的存在としてのNPO 3 新たな社会的課題に先駆的に対応するNPO 4 多様な人々の参加の場と社会的包摂のためのNPO 5 NPOを支援するNPO（中間支援組織） 6 大規模化・多様化する災害等からの復興の担い手としてのNPO
<p>【主な改定の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1 社会参加機会の～」を「1 社会参画機会の～」に変更し、本文を更新 ・その他各項目において、本文を更新

第4節 NPOの課題と今後望まれること

第5次計画	第6次計画素案
<p>第4節 NPOの課題と今後望まれること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 説明責任と情報公開 2 継続的な活動のためのマネジメント能力の向上 3 創造性の発揮 	<p>第4節 NPOの課題と今後望まれること</p> <ol style="list-style-type: none"> <u>1 持続可能な運営を支える</u>マネジメント能力の向上 <u>2 多様な主体とのネットワークの構築・拡大</u> <u>3 若年層・多様な人材の参加促進と担い手の育成</u> <u>4 中間支援機能との連携強化と支援体制の活用</u> <u>5 デジタル化・ICT活用への対応力の強化</u> <u>6 説明責任と情報発信の強化</u> <u>7 資金調達力と経済的自立の確保</u> <u>8 社会課題に応えるための</u>創造性の発揮
<p>【主な改定の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「2 多様な主体とのネットワークの構築・拡大」、「3 若年層・多様な人材の参加促進と担い手の育成」、「4 中間支援機能との連携強化と支援体制の活用」、「5 デジタル化・ICT活用への対応力の強化」「7 資金調達力と経済的自立の確保」を新規追加 ・「1 説明責任と情報公開」を「6 説明責任と情報発信の強化」に変更し、本文を更新 ・「2 継続的な活動のためのマネジメント能力の向上」を「1 持続可能な運営を支えるマネジメント能力の向上」に変更し、本文を更新 	

第3章 基本計画の見直しの視点と基本理念等

第1節 基本計画の見直しの視点

第5次計画	第6次計画素案
<p>第1節 基本計画の見直しの視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 東日本大震災からの復興支援と今後の災害等への対応 2 みやぎNPOプラザの機能の再検討 3 市町村との連携 4 NPOへの理解・協働の促進 5 SDGsとの関連付け 6 新型コロナウイルス感染症の影響と今後の対応 	<p>第1節 基本計画の見直しの視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 東日本大震災からの復興支援と今後の活動 2 みやぎNPOプラザの施設複合化を活かした機能強化 3 行政や企業との連携 4 NPOへの理解・協働の促進 5 若年層・多様な人材の参加促進と担い手の育成 6 中間支援機能とネットワークの構築・強化 7 NPOのデジタル化の推進 8 SDGsを基軸とした地域課題解決と社会的価値の創出 9 ポストコロナ社会における新たなつながりの創出
<p>【主な改定の内容】</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・「5 若年層・多様な人材の参加促進と担い手の育成」、「6 中間支援機能とネットワークの構築・強化」、「7 NPOのデジタル化の推進」を新規追加 ・「1 東日本大震災からの復興支援と今後の災害等への対応」を「1 東日本大震災からの復興支援と今後の活動」に変更し、本文を更新 ・「2 みやぎNPOプラザの機能の再検討」を「2 みやぎNPOプラザの施設複合化を活かした機能強化」に変更し、本文を更新 ・「3 市町村との連携」を「3 行政や企業との連携」に変更し、本文を更新 ・「5 SDGsとの関連付け」を「8 SDGsを基軸とした地域課題解決と社会的価値の創出」に変更し、本文を更新 ・「6 新型コロナウイルス感染症の影響と今後の対応」を「9 ポストコロナ社会における新たなつながりの創出」に変更し、本文を更新 ・その他各項目において、本文を更新 	

第2節 基本計画における基本理念

第5次計画	第6次計画素案
<p>基本理念</p> <p>NPOと多様な主体が相互の信頼をはぐくみ、連携・協働することにより、しなやかで強い持続可能な社会を実現する。</p>	<p>基本理念</p> <p>NPOと多様な主体が相互の信頼をはぐくみ、連携・協働することにより、<u>多彩な社会参画による</u>持続可能な社会を実現する。</p>
<p>【主な改定の内容】</p> <p>・現行計画の基本理念を基本的に継承しつつ、多様な主体の社会参画をより促進していくという視点を追加</p>	

第3節 基本方針

第5次計画	第6次計画素案
<p>1 基本方針1</p> <p>持続可能な社会を支えるNPOの基盤強化</p> <p>○ NPO活動に対する社会の関心を高め、理解と参加を促す情報発信を行います。また、NPOが自立して継続的に活動していくために、NPOの組織運営、資金調達などの基盤強化に向けた支援を行うとともに、NPO活動を支える人材育成の支援やNPO活動の拠点の確保を推進します。</p>	<p>1 基本方針1</p> <p>持続可能な社会を支えるNPOの基盤強化</p> <p>○ <u>NPOが自立し、継続的に活動できるよう、組織運営、資金調達、人材育成などの基盤強化を支援します。併せて、活動拠点の確保を推進するとともに、NPOの活動に対する社会の理解と関心を高め、幅広い主体の参画を促すため、積極的な情報発信を行います。</u></p>
<p>2 基本方針2</p> <p>NPO活動を促進する体制の整備</p> <p>○ NPO活動が県内全域で展開されるよう、NPO活動を促進するための体制整備として、中核機能拠点であるみやぎNPOプラザの一層の機能の充実と利用の促進を図るとともに、広域的な取組及び連携を推進します。また、県内のNPO支援施設や中間支援組織等との連携・協働体制を構築します。</p>	<p>2 基本方針2</p> <p>NPOの活動を促進する体制の整備</p> <p>○ <u>NPOの活動が県内全域において活発に展開されるよう、県内のNPO支援施設や中間支援組織等とのネットワーク強化と連携・協働体制の構築を図るとともに、中核機能拠点であるみやぎNPOプラザの機能充実と利活用を促進し、支援体制の整備を進めます。併せて、NPO支援の地域間格差の解消に向け、広域的な取組や情報共有の促進にも取り組みます。</u></p>

<p>3 基本方針 3 多様な主体とのパートナーシップの確立</p> <p>○ 変化の大きな社会における様々な課題解決やNPO活動の新たな展開につなげるため、多様な主体とのパートナーシップの確立に向けた協力・支援を推進します。</p>	<p>3 基本方針 3 多様な主体による多彩な協働の創造</p> <p>○ <u>地域や社会の課題が多様化・複雑化する中、NPOが柔軟かつ先駆的に対応できるよう、行政、企業、大学、学校、地縁団体、市民など、多様な主体との相互理解と信頼に基づいた多彩な連携・協働を促進します。</u></p>
<p>【主な改定の内容】</p>	
<p>・上記のとおり、基本方針の名称及び説明文を一部新規追加及び更新</p>	

第4章は施策項目の掲載順序等の組替を行っているため、第6次計画の掲載順序に併せて第5次計画の該当項目の掲載順序を入れ替えています。

第4章 施策と事業

第1節 基本方針1

施策の柱1

第5次計画	第6次計画素案
施策の柱1 NPOの自立と発展を支援します	施策の柱1 <u>NPOが自立・継続して活動できる基盤づくり</u>
1 NPO活動への社会の理解と参加促進 (1) ボランティア・寄附文化の醸成及び人的交流の促進 (2) NPO及びその活動に関する広報等啓発・情報提供 (3) NPOによる情報公開・情報発信への支援	1 <u>NPOの</u> 活動への社会の理解と参加促進 (1) NPO及びその活動に関する広報等啓発・情報提供 (2) NPOによる情報公開・情報発信への支援 <u>(3) ボランティア・プロボノ活動への取組の促進</u> <u>(4) 多様化する寄附を活用した活動資金確保の支援</u>
2 NPOの人材育成と財政的支援 (1) 人材の育成等 (2) 財政的支援制度の充実 (3) NPOが必要とする情報の発信 (4) 認定NPO法人への移行促進	2 NPOの人材育成と財政的支援 <u>等による組織基盤の強化</u> (1) 人材の育成支援 (2) 財政的支援制度の充実 <u>(3) デジタル技術を活用した</u> 情報発信 (4) 認定NPO法人への移行促進
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「施策の柱1 NPOの自立と発展を支援します」を「施策の柱1 NPOが自立・継続して活動できる基盤づくり」に変更 ・1 NPOの活動への社会の理解と参加促進 <ul style="list-style-type: none"> → 項目名の修正 → (1) ボランティア・寄附文化の醸成及び人的交流の促進」を「(3) ボランティア・プロボノ活動への取組の促進」、「(4) 多様化する寄附を活用した活動資金確保の支援」に分割し、本文を更新 ・2 NPOの人材育成と財政的支援等による組織基盤の強化 <ul style="list-style-type: none"> → 項目名の修正 → 「(3) NPOが必要とする情報の発信」を「(3) デジタル技術を活用した情報発信」に変更し、本文を更新 	

第2節 基本方針2

施策の柱2

第5次計画	第6次計画素案
施策の柱2 NPO支援施設の機能を強化し、連携を推進します	施策の柱2 <u>NPOのネットワーク構築と支援環境の充実</u>
2 NPOと多様な主体との協働の推進 (1) NPO (2) 企業 (3) 教育機関 (4) 大学等の学術研究機関 (5) 地域コミュニティ	1 多様な主体との継続的な連携体制の構築 (1) NPO <u>相互の連携・協働の促進</u> (2) 企業 <u>との連携の促進</u> (3) 教育機関 <u>との連携の促進</u> (4) 大学等の学術研究機関 <u>との連携の促進</u> (5) 地域コミュニティ <u>との連携の促進</u>
2 NPO支援施設及び中間支援組織への支援強化 (1) 地域のNPO支援施設の機能の充実と連携 (2) 中間支援組織への支援	2 NPO支援施設及び中間支援組織への支援強化 (1) 地域のNPO支援施設 <u>等</u> の機能充実と連携強化 (2) 中間支援組織への支援 <u>(3) 各地域におけるNPOへの支援格差の解消</u>
1 NPOと行政との協働の推進 (1) 情報公開と政策プロセスへの参加促進 (2) 協働の推進 (3) 市町村への協力・支援	3 NPOと行政との協働の推進 (1) 情報公開と政策 <u>立案への参画</u> (2) 協働の推進 (3) 市町村への協力・支援
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「施策の柱2 NPO支援施設の機能を強化し、連携を推進します」を「施策の柱2 NPOのネットワーク構築と支援環境の充実」に変更 ・1 多様な主体との継続的な連携体制の構築 → 各項目名の修正及び本文を更新 ・2 NPO支援施設及び中間支援組織への支援強化 → 「(3) 各地域におけるNPOへの支援格差の解消」の新規追加 → その他各項目において、本文を更新 ・3 NPOと行政との協働の推進 → 「(1) 情報公開と政策プロセスへの参加促進」を「(1) 情報公開と政策立案への参画」に変更し、本文を更新 → その他各項目において、本文を更新 	

施策の柱 3

第5次計画	第6次計画素案
-	<u>施策の柱 3</u> <u>中核拠点機能の強化及び交流拠点の整備充 実</u>
-	<u>1 施設複合化による、さらなる社会参画の 機会の創出</u> <u>(1) 複合施設の連携・協働による事業展開</u> <u>(2) 新みやぎNPOプラザの新たな事業展 開</u> <u>(3) あらゆるツールを駆使した情報発信</u>
1 みやぎNPOプラザの機能の充実 (1) 基盤整備機能 (2) 広域的促進機能 (3) NPO主体の運営	<u>2 中核機能拠点としての機能強化</u> (1) 基盤整備機能の強化 (2) 広域的促進機能の強化 (3) NPO主体の運営の推進
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「施策の柱 3 中核拠点機能の強化及び交流拠点の整備充実」を新規追加 ・ 1 施設複合化による、さらなる社会参画の機会の創出 → 新規追加 ・ 2 中核機能拠点としての機能強化 → 項目名の変更及び本文の更新 	

第3節 基本方針3

施策の柱4

第5次計画	第6次計画素案
施策の柱3 NPOと多様な主体とのパートナーシップを推進します	施策の柱4 <u>協働を進める仕組みと環境づくり</u>
-	<u>1 ボランティア・プロボノ等のマッチング強化</u> <u>(1) みやぎNPO情報ネットを活用したマッチング</u> <u>(2) ボランティア・プロボノ活動の普及</u>
-	<u>2 NPO支援施設等におけるコーディネート機能の強化</u> <u>(1) みやぎNPOプラザと地域のNPO支援施設の連携強化</u> <u>(2) コーディネーターの育成支援</u> <u>(3) 各地域における交流機会の拡大</u>
3 協働を進める上で留意すること (1) SDGsを意識した活動の促進 (2) 復興の取組における協働、防災・新たな災害や感染症等に備えた体制構築 (3) 地域課題の解決に向けた話し合いの促進	3 協働体制の継続・ネットワーク化の推進 <u>(1) 災害等に対応できるネットワークの構築</u> <u>(2) 地域課題の解決に向けた話し合いの促進</u>
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「施策の柱3 NPOと多様な主体とのパートナーシップを推進します」を「施策の柱4 協働を進める仕組みと環境づくり」に変更 ・1 ボランティア・プロボノ等のマッチング強化 → 新規追加 ・2 NPO支援施設等におけるコーディネート機能の強化 → 新規追加 ・3 協働体制の継続・ネットワーク化の推進 → 項目名の変更及び本文の更新 	

第5章 基本計画を推進するための体制づくり

第5次計画	第6次計画素案
第1節 宮城県民間非営利活動促進委員会	第1節 宮城県民間非営利活動促進委員会
第2節 県庁内におけるNPO活動の推進体制 <ol style="list-style-type: none"> 1 新・宮城の将来ビジョンにおけるNPOの位置付け 2 NPO活動の促進のための情報共有と推進体制の整備 3 NPO関連施策の調査と課題解決に向けた協力体制の推進 4 職員への研修の充実 5 国への政策提言 	第2節 <u>県庁内の推進体制</u> <ol style="list-style-type: none"> 1 <u>NPO活動促進庁内連絡調整会議の設置</u> 2 NPOの活動を促進するための情報共有と推進体制の整備 3 NPO関連施策の調査と課題解決に向けた協力体制の推進 4 職員への研修の充実 5 国への政策提言
第3節 市町村との連携	第3節 市町村との連携
第4節 基本計画の進行管理と見直し	第4節 基本計画の進行管理と見直し
【主な改定の内容】	
<ul style="list-style-type: none"> ・第2節「1 NPO活動促進庁内連絡調整会議の設置」を新規追加 ・第2節「1 新・宮城の将来ビジョンにおけるNPOの位置付け」を本章から削除し、第1章「第3節 計画の位置付け」に移項し、本文を更新 ・その他各項目において、本文を更新 	